

バスツアー新型コロナウイルス関連に対する対応

いつも房日新聞旅行バスツアーをご利用頂きありがとうございます。

当社では新型コロナウイルス感染症拡大予防措置として、今後、日帰り・宿泊バスツアー実施に際し以下のとおりの対応に努めてまいります。ご参加のお客様におかれましても感染防止へご協力賜りますようお願い申し上げます。

咳、発熱などの症状がある、または疑いのあるお客さまはご参加をお控え頂きますようお願い申し上げます。またバス車内においてはお客様同士のご不安解消のため、マスクを必ずご着用ください。

ご参加のお客様へは大変ご不便ご迷惑おかけいたしますが何卒ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

お客様へのお願い

健康管理シート提出

申込されたツアーが催行決定した際、健康管理シートを申込代表者へ郵送しますので出発日当日参加者全員が記入していただき当日添乗員又は乗務員へお渡しくください。

お客様のマスク着用

ツアーご参加の際は、マスクをご持参いただき、バス車内ではマスクの着用をお願いします。

うがい・手洗いの奨励

乗車前・休憩時等での「手洗い」「うがい」のご協力をお願い致します。

お客様の手指消毒

使用いただけるアルコール消毒液をバス車内に設置しますので、適時ご利用をお願いします。

ツアー募集人員の対応

バス内での密接をなるべく避けるため、通常は40名のツアー一定員を当面の間、約2～5割減にて募集いたします。減員募集期間については、行政発表の感染者数報告やあらゆる角度から判断して終了期間を定めさせていただきます。

ツアー運行時の対応

添乗員・乗務員のマスク着用

当面の間、お客様と添乗員・乗務員の健康および安全確保・拡大防止のため、運転士・添乗員等の乗務員（マイク案内時含む）はマスク着用にて運行またご同行させていただきます。

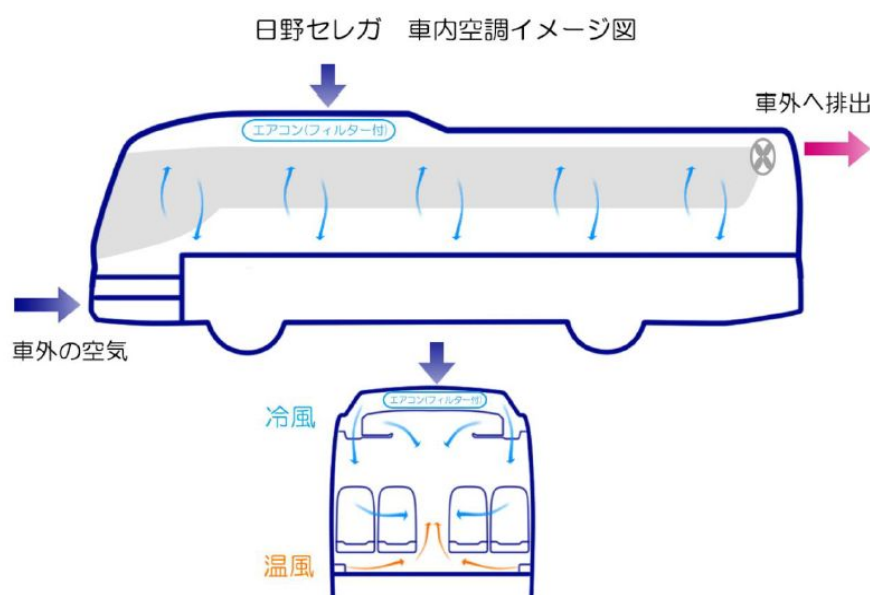
バス車内における換気の実施

車内換気装置装備車両についてはエアコン空調による外気導入と内気循環が切り替わる自動換気、手動による外気導入モードへの切替と休憩時の乗降口ドアの適宜な解放、その他車両においては休憩中

のドア開放等による車内換気の実施を行います。その際には車内換気を行っていることを表示する等により、安心して利用することができるように配慮します。

利用バスの車内空調設備

利用をする大型観光バスは、外気導入モード時では、車両の前方と、屋根上のエアコンから新鮮な空気を取り入れることにより、おおむね5分で車内の空気を入れ替えることができます。自動運転モード時は車内の空気汚れを感知すると強制排気モードに切り替わります。デフロスタ（フロントガラス曇り防止装置）を外気導入にすることで常時換気が出来ます。



※日野ホームページ参照

利用バス会社の対応

バス車内の消毒実施

車両の使用後、清掃スタッフによる車内清掃と消毒を行います。

荷物の受け渡し対応

マスクや手袋を着用するとともに、相手先との直接接触を減らすよう努め、荷積み前や荷卸し後は車内の消毒をします。

今後のバスツアーについて日本旅行業協会と全国旅行業協会から、「[旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン](#)」が発表されています。それに基づき上記の対策を講じることにより、新型コロナウイルスの感染予防に努めながら、お客様の安全に配慮した運行を行ってまいります。なお、ツアーの催行判断に際しては、行き先となる地方自治体および現地施設における県外からの観光客の受け入れの可否、新型コロナウイルスへの対策内容、新型コロナウイルスの感染者の発生状況について確認し、それらを考慮した上で総合的に判断いたします。状況が変化した場合、催行決定後であっても急遽ツアーが中止になる可能性がありますのでご了承ください。何卒ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和2年6月12日 房日観光